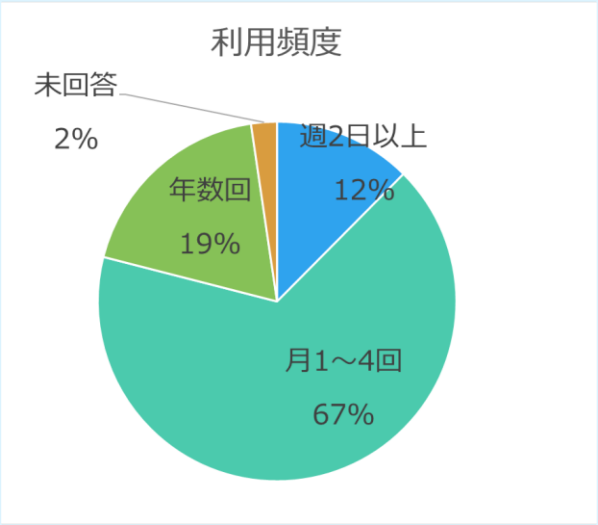
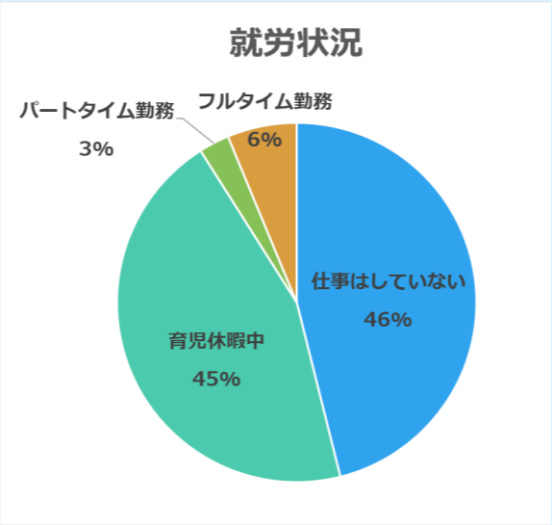
とっとの芽利用者アンケート結果報告（概要版）

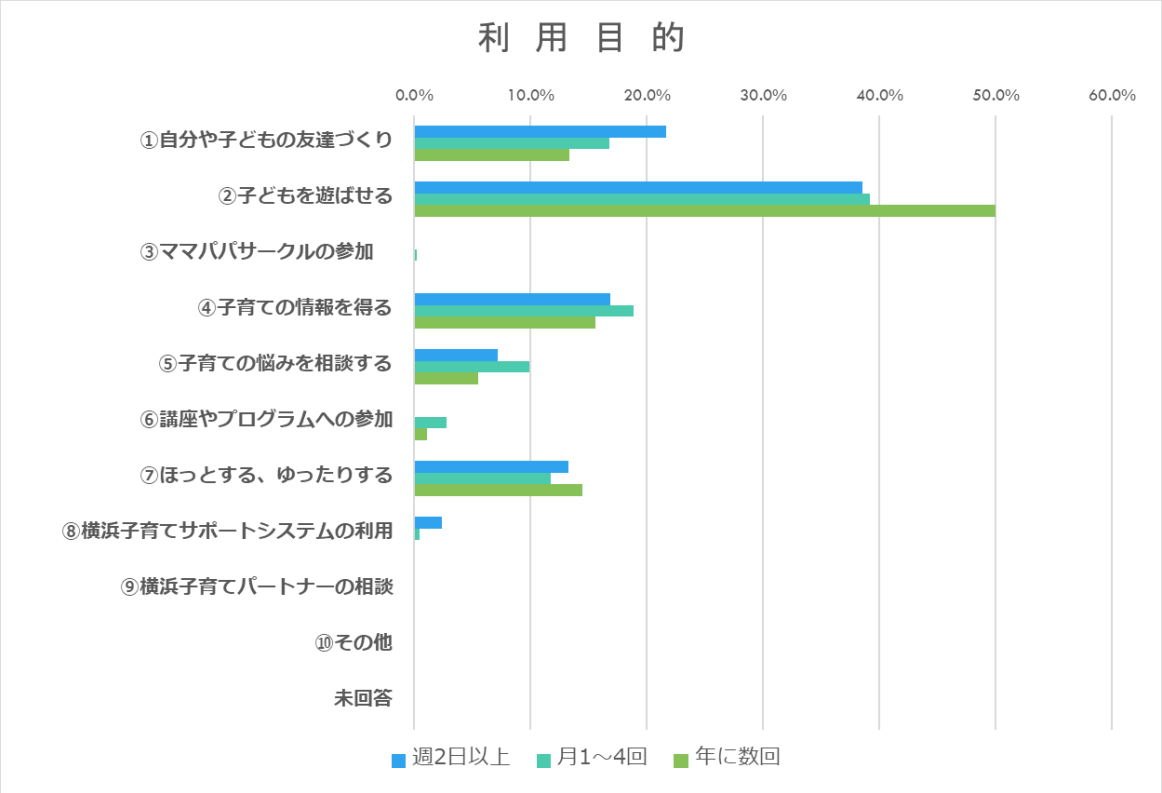
R3年11月～12月にとっとの芽・とっとの芽サテライト利用者を対象にアンケート調査を行いました。調査結果といただいたご意見をもとに今後の運営に活かしていきたいと思います。ご協力ありがとうございました。　東戸塚　121名　サテライト144名　計265名





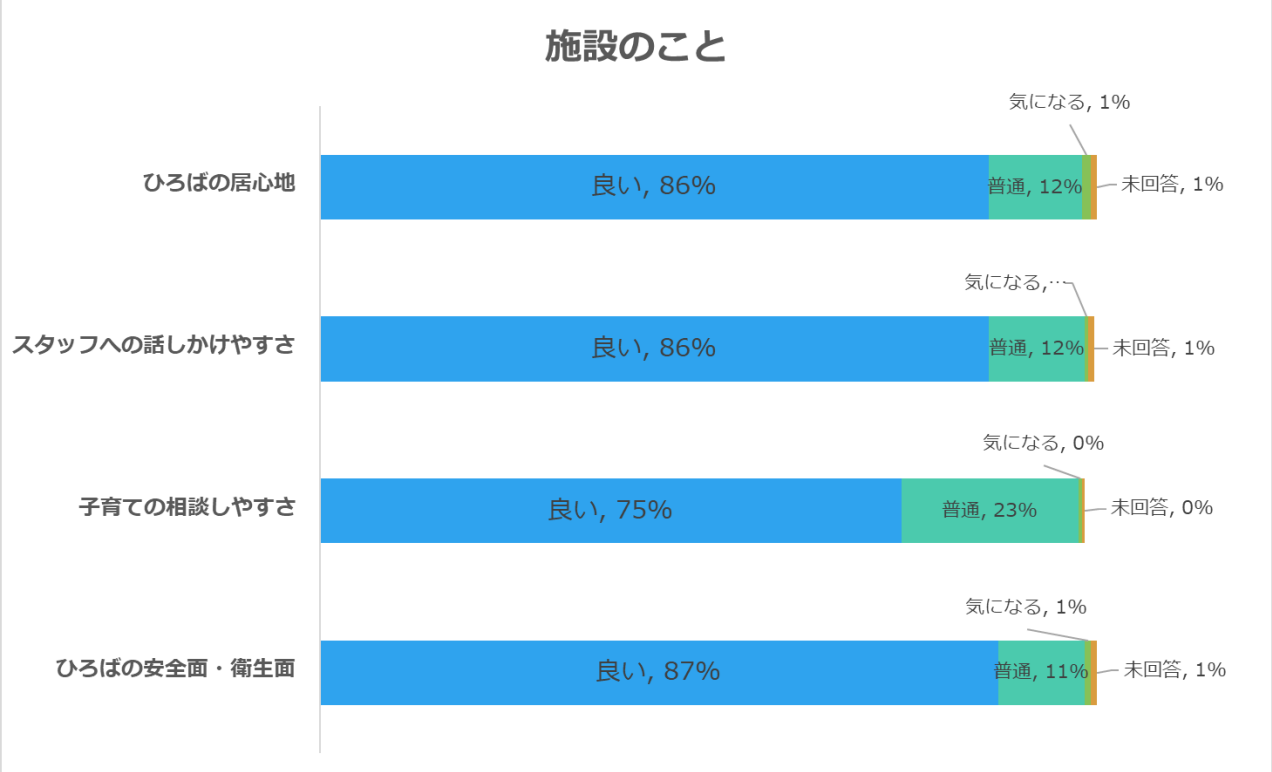
利用頻度は月1～４回が多いようです。コロナ禍でひろばの利用組数の制限をしていることもありますが、１日９０名近い親子が利用しています。また回答者の就労状況は「育児休業中」と「仕事をしていない」と回答した人数はほぼ同数でした。

利用の目的について（利用頻度クロス）　N＝621



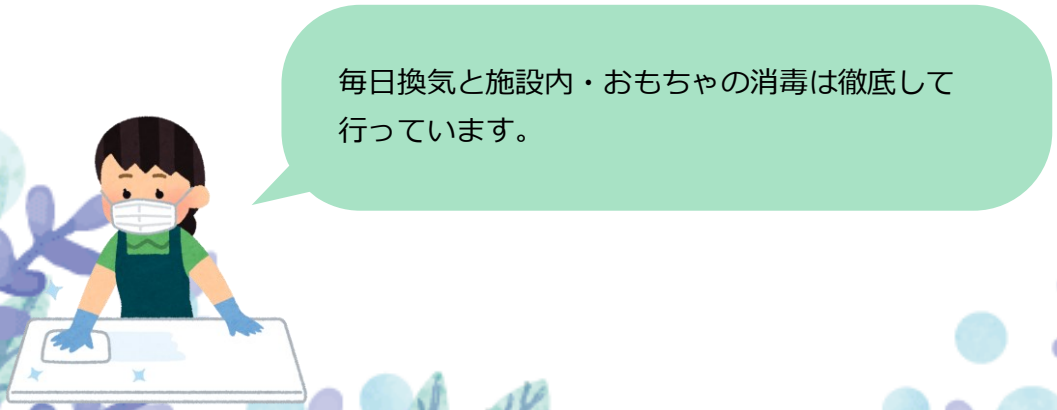
利用の目的については、利用回数関係なく「子どもを遊ばせる」と回答した方が一番多くなっています。その次に「子育ての情報を得る」と続いています。コロナの感染状況によっては地域で開催しているイベントが中止になるなど、予定が変更するものが多くみられました。そんな時は【とっとあぷり】で最新情報を配信して、皆さんにお届けしていました。

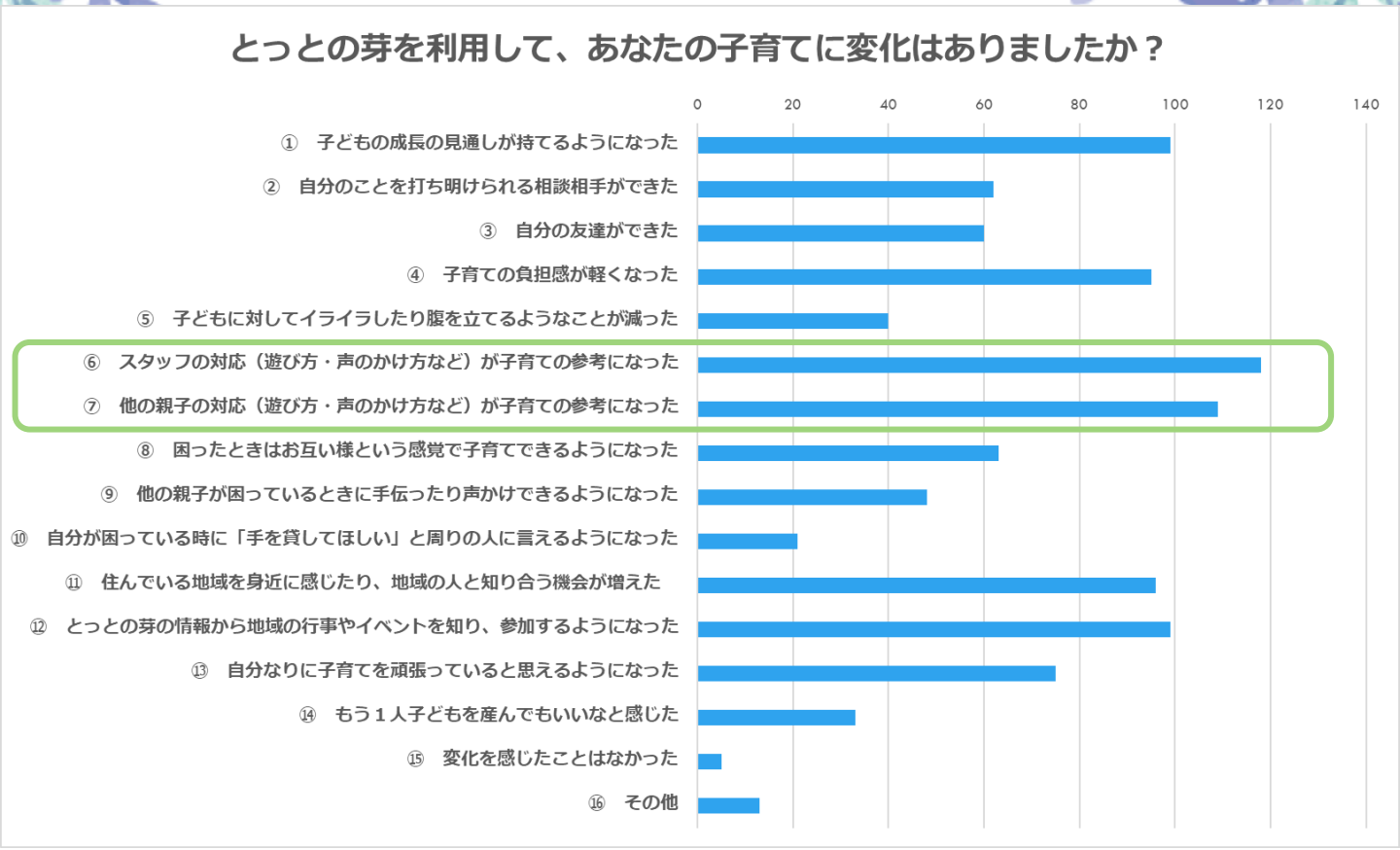
週2回以上利用している親子は「仲間作り」を目的に利用していることがわかります。とっとの芽ではコロナ禍でも仲間とつながれるよう、様々な取組をしています。産前から産後にかけて、外出が心配な方向けにオンラインを活用した「産前産後カフェ」や「赤ちゃんとあそぼ」が人気です。またはじめて子育てをするママ向け講座「ハッピー☆ママ」は、はじめておでかけするきっかけにもなっているようです。



施設の利用満足度については、皆さんから高評価をいただきました。
「スタッフへの話しかけやすさ」や「子育ての相談しやすさ」については、日頃スタッフが気をつけているところですので、こういった評価は嬉しいです。利用者の皆さんが気軽にお話しできる雰囲気を大事に今後も取り組んでいきたいと思います。

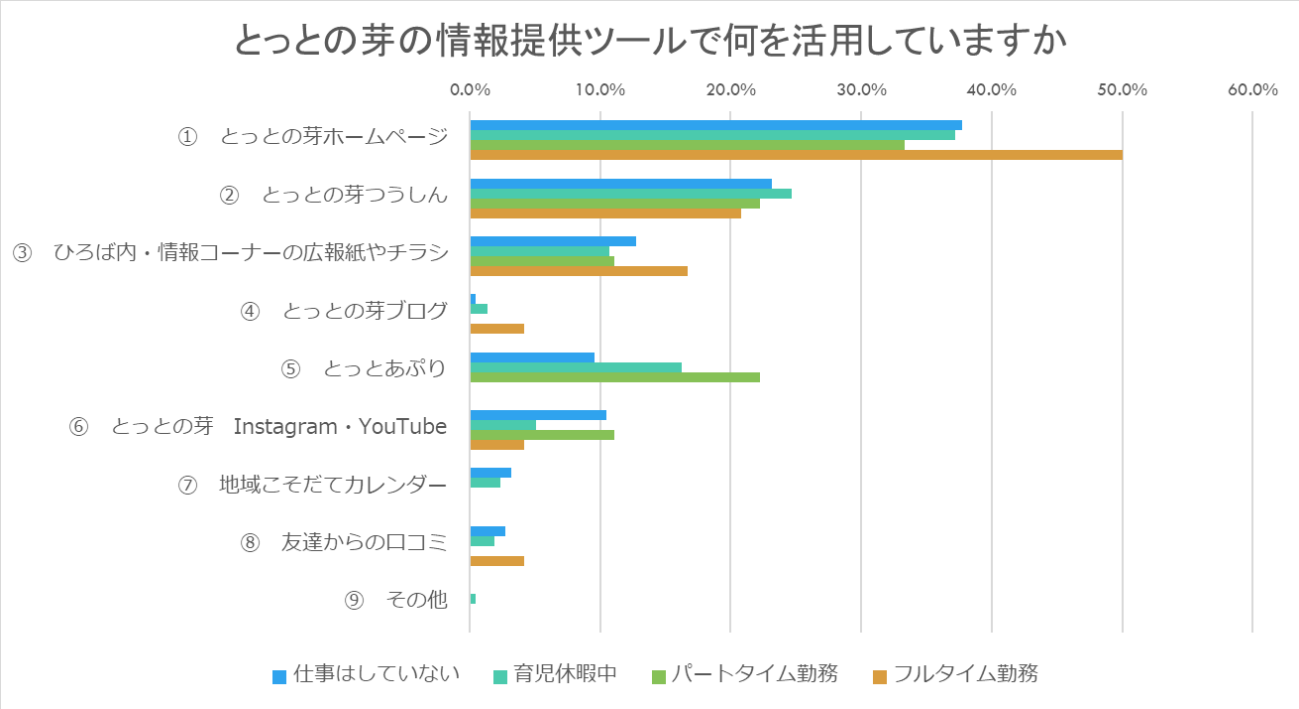
また、「気になる」と教えていただいた部分についても、スタッフ間で共有し改善していきたいと思います。貴重なご意見をありがとうございました。





とっとの芽を利用して子育てに変化があったかをお聞きしました。
「スタッフ・他の親子の対応が子育ての参考になった」の回答が多かったです。ひろばには様々な年齢の子どもたちがいますので、物の取り合い、泣きぐずりなどの場面がたくさんあります。そんなときの子どもへの声掛けや大人の関わり方などを見ることができます。
とっとの芽は、子どもにとっても親にとっても、そして子育てを応援する人にとっても学びの場です。イベントや講座だけではなく、日常のひろばにぜひ遊びに来てくださいね。

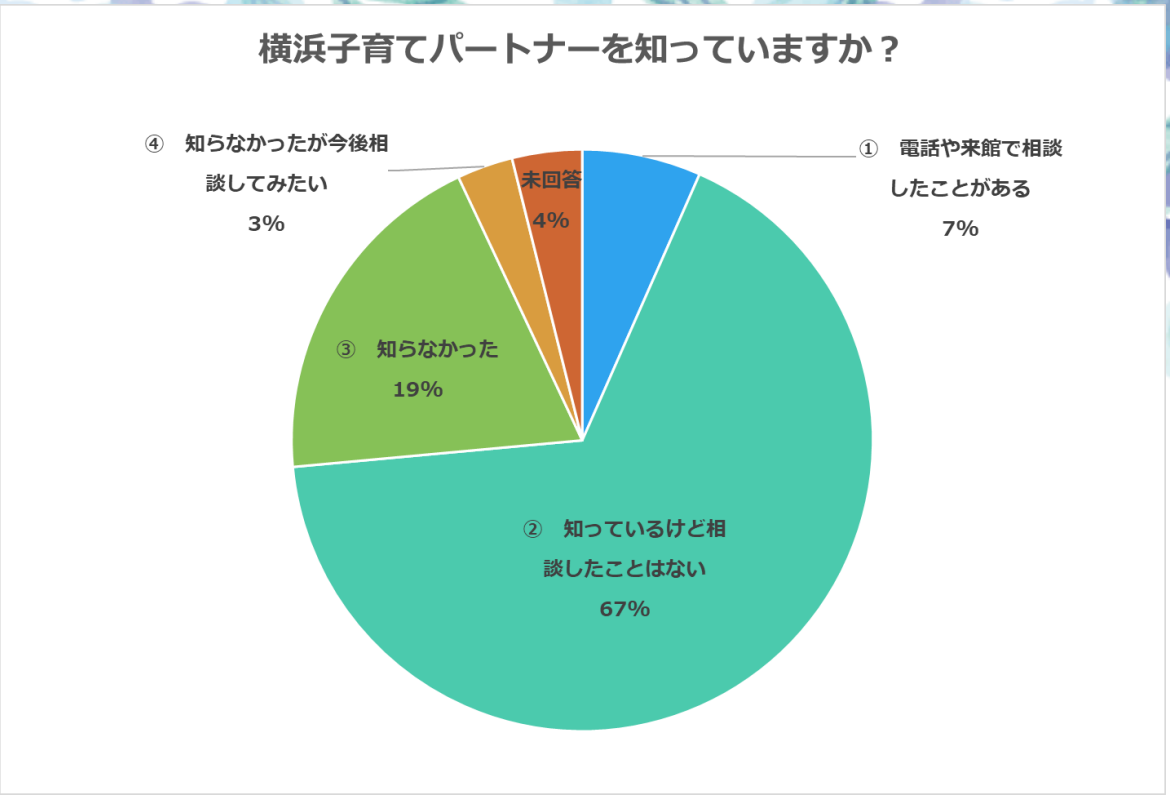
おもちゃの取り合いや、お兄ちゃんお姉ちゃんの真似っ子あそびなど、色々な経験をする子どもの成長にとって大事な場でもあります。

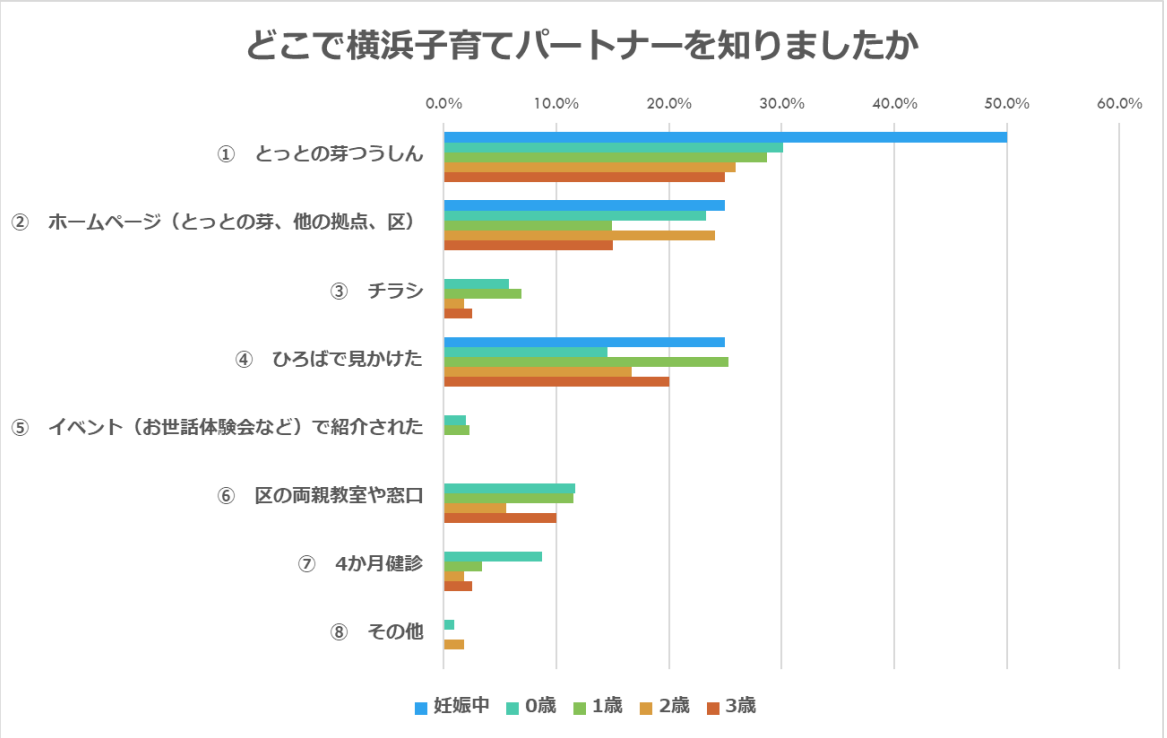


情報収集についてお聞きしました。「とっとの芽のホームページ」と「とっとの芽つうしん」を活用している方が多いことがわかります。また、フルタイムでお仕事をしている方の情報ツールがホームページだということもわかりました。情報量が多く煩雑になりやすいホームページですが、確実に情報が届けられるよう改善をしていきたいと思います。

また地域情報を毎週配信している「とっとあぷり」についても、さらに利用していただけるように工夫していきたいと思います。

Instagram

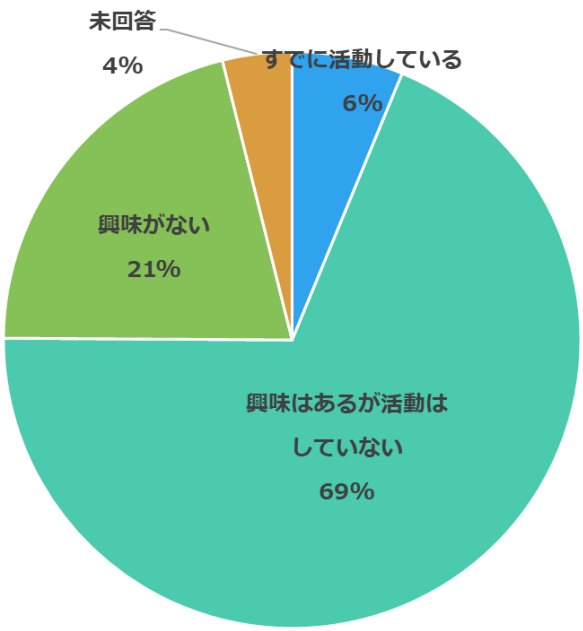




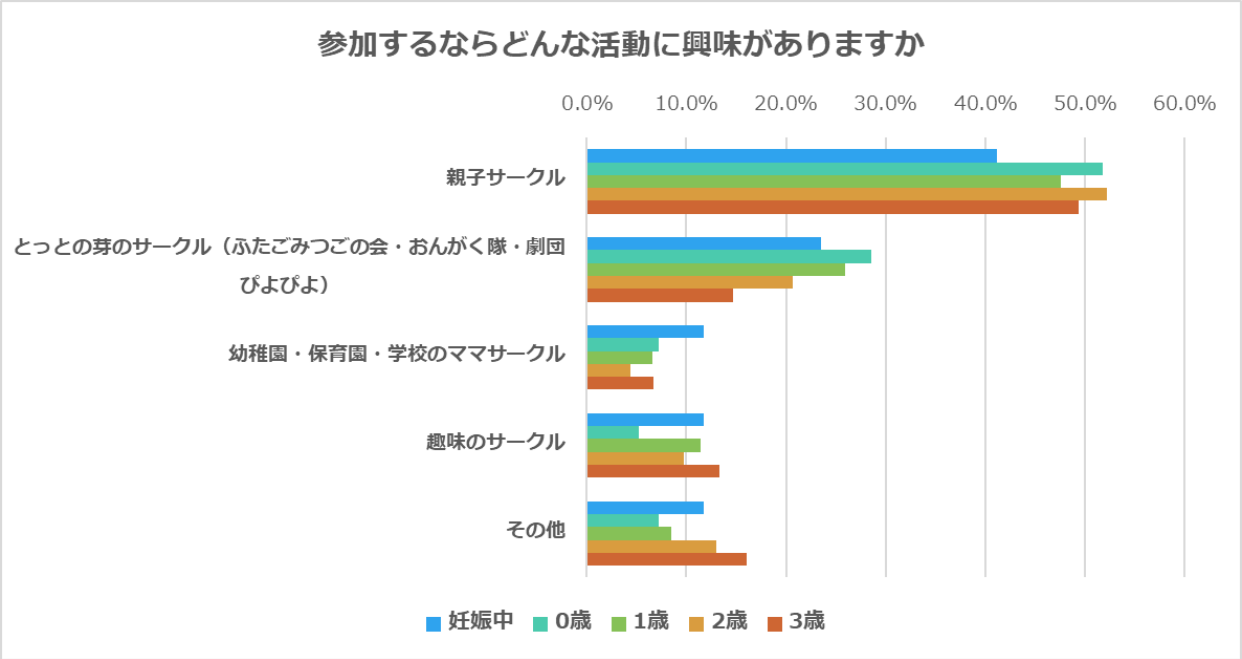
子育てパートナーについては、「相談したことがある」が７%、「知っているけど相談したことがない」が67%と約75%の方に知ってもらっていることがわかりました。またつうしんやひろばで見かけて知っていると答えた方が多いこともわかりました。コロナ禍で子育てのこと、家族のこと、自分のことなどモヤモヤすることがたくさんあります。そんな時は気軽に子育てパートナーにお話ししに来てください。

お持ちしています

自主的な活動に興味がありますか？

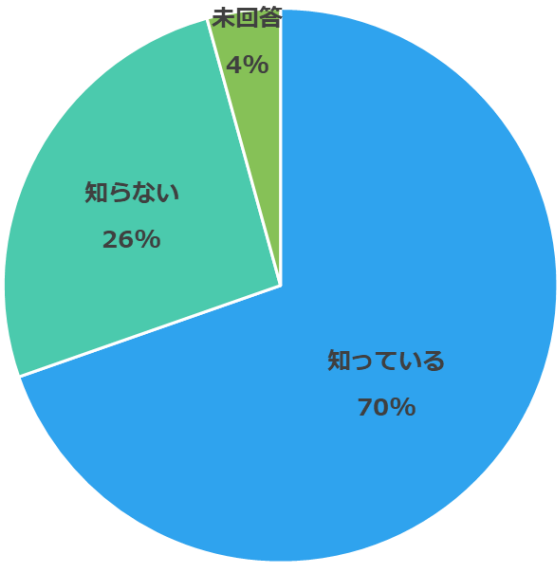


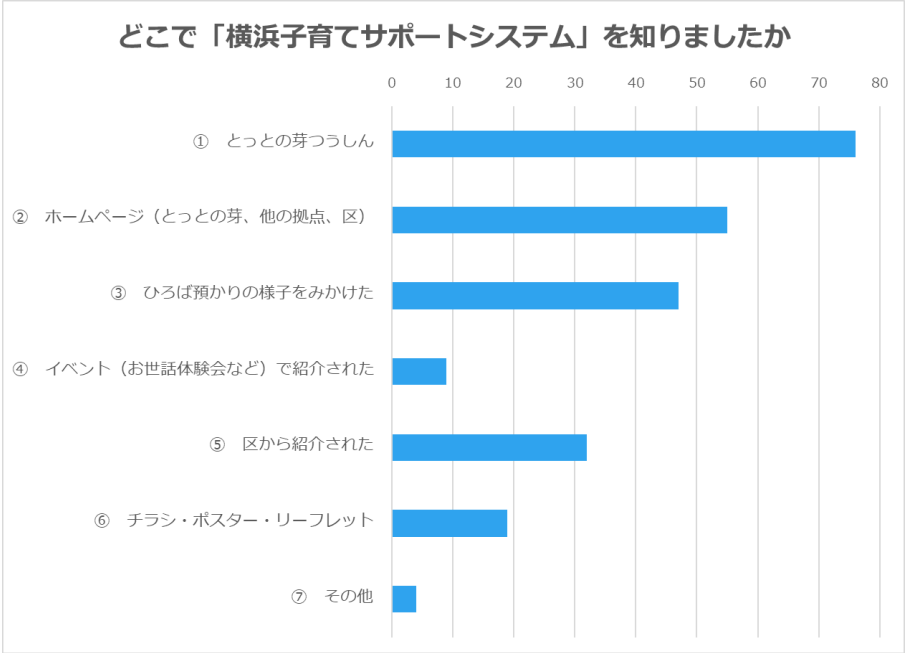
パパ同士の仲間も盛り上がってますよ！



とっとの芽ではママ・パパたちの自主的な活動（親子サークルやグループ活動）を応援しています。そういった活動に興味があるかをお聞きしたところ、約75%の方が活動に興味があるまたは活動しているという回答でした。さらに、どんな活動に興味があるかをお聞きした所、親子サークルへの回答が子どもの年齢問わず多くの回答がありました。
親子サークルの活動団体数は年々減少していますが、新たな仲間と新しく活動を始めてみてはいかがでしょう。とっとの芽はサークル支援も行っていますので、サークル作りたい方はぜひお知らせください。

「横浜子育てサポートシステム」を知っていますか？





横浜子育てサポートシステムについては約70%の方が「知っている」と回答がありました。さらにどこで知ったかをお聞きしたところ、ここでも「つうしん」「ホームページ」がきっかけとなっています。またコロナ禍でも毎日のようにひろば預かりを実施していることから「ひろば預かりの様子を見かけた」と回答した方が多くなっているのだと思います。日頃行きなれたひろばで気軽に預けられるということで、とても喜ばれています。